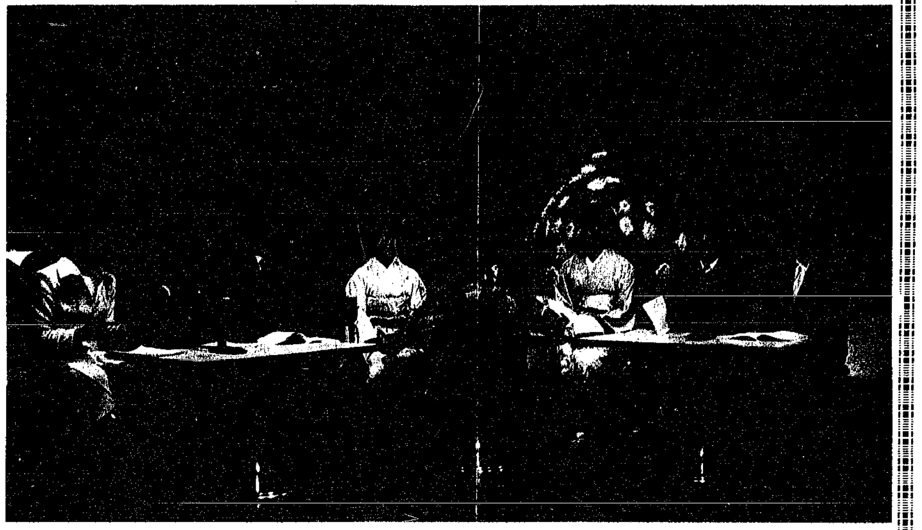
第566号 (毎週日曜日発行) (昭和30年9月20日 第三種郵便物認可) 市報にいがた 昭和53年1月1日 (2)

みんなでつくろう「人間都市新潟」

市長と語る



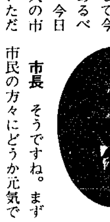
新潟市では、市民との対話を重要視し、市民生活優先を基本方針として、市政を進めています。
市の恒例のテレビ新春特別番組が「みんなでつくろう人間都市新潟」と題して今日放送されます。
着実に歩み続ける「人間都市新潟」の今年の展望について、市民の皆さんと市長とで語っていただく内容を紙面で紹介します。

☆出演者

- 原　平八さん（姥ケ山）
- 飯塚　ハナさん（紫竹）
- 河面　ハルさん（青山）
- 倉橋千鶴子さん（旭町）
- 小林　雅博さん（新和）
- 新潟市長　川上喜八郎
- 司会　対間隶二さん
- 吉弘知代さん（BSNアナウンサー）

生活環境・福祉・健康が中心

急がれるシビル・ミニマムの策定



司会 明けましておめでとうございます。人口も四十三万人を越え、日本海側随一の発展を続けています新潟市ですが、住みよいまち、人間都市をめざして今年の新潟市政はどうあるべきかーということで、今日は川上新潟市長と五人の市民の皆さんにおいでいただきました。

市長さん、近年にない不況で今年の社会環境もきびしくなりそうですが、市政の展望はいかがでしょうか。

市長 そうですね。まず市民の方々にどうか元気でがんばってほしいーとお願いしたいし、私どもも財源、その他に問題がありますができるかぎり工夫して、市民の福祉を高める努力をぜひやっていきたいと思っています。

司会 ところで、新潟市では市民生活の最低基準を守る"シビル・ミニマム"という作業が進んでいるという話しですが、どういったことなんでしょうか。

市民生活のレベルをあげる

市長 市民の皆さんが、自分の身の回りというか生活のすべてを通して、具体的な項目ごとに、ここまでレベルをあげてほしいーということをまとめて作ることです。問題は、具体的な行政計画としていつの時期に、そのレベルまで上げられるだろうか……こういう作業が次にでてくるわけです。ですから、市民の各層の意見をいろんな形で聞いてつくりあげていこうというのが、今やっている考え方です。

司会 いくつかの柱みたいなものをお考えになっていらっしゃるのでは…。

排水不良地区の解消を

市長 現実の行政計画となりますと、生活環境整備、教育・文化、市民の健康を守る、福祉などが中心になると思います。

司会 市長さんは、市民との対話を非常に重要視していますが、その意味でも皆さんの活発な意見を期待したいと思います。

原 市民生活の最低基準ということになりますと、どうしても生活環境整備が取り上げられなければならないと思います。それで、道路整備、下水道対策、側溝、排水路、浸水地の対策などのようにお考えになっていますか。

着々建設が進む中部下水処理場

補助金を増やし負担金は減額

市長 まだ排水不良地区があり、早いうちに全部解消したいと思いますが、新潟の土地柄が排水対策を進めるうえに適当でないです。しかし、何とかしなければならないし、同時に公共下水道の整備を急いでいきます。中部下水処理場、信濃川下流流域下水道を計画どおりに進めていきたいと思っています。側溝は未整備もありますが、補助金などを増やしたり、道路舗装の場合、十五％の負担金を徴収していましたが、減らしていきたいと思っています。

小学校を三校新設

東新潟に総合体育施設

飯塚 学校の増設が急務だと思います。新興住宅地の子どもは、学校まで遠いし人数も多くスシづめです。できるだけ早く新設していただきたいと思います。

市長 人口が急激に増えている地域があちらこちらにありますが、おっしゃった現象がでており、私どもは、計画的に学校を新設して、そして従来のマンモス化を防いでいく、あるいはプレハブ解消にもつながることになりますから、今年は小学校を三校つくっていくつもりです。

小林 音楽文化会館ができましたが、美術館や体育館などの都市施設もほしいと思います。西新潟に集中しており、東新潟にも設置してもらいたいですね。

倉橋 昨年十一月にオープンした音楽文化会館を利用しましたが、立派な施設で喜こんでいます。しかし発表の場も大切ですが、日ごろ練習する会場や活動の場も、これから充実させていただきたいと思っています。

公民館や学校の利用を

市長 新潟は、音楽とスポーツ都市宣言をしており、そういう面で、まだ不足している所がたくさんあると思います。今、計画しているのは、東新潟に総合体育施設を今年から手がけていきたいと考えていますし、音楽文化会館のような大きい施設を、各地区に建設するということはできませんので、公民館を増やすとか今年で学校開設を全部行いますので、そこを利用してもらうとか、市民の活動が少しづつでもやりやすいような方向で考えていきます。美術館とかいろいろありますが少しずつ具体化していこうと思います。また阿賀野川公園も整備はもう少しかかりますが、昨年、野球場や子どもの遊び場もできています。

司会 早起き野球の参加チームは大変な数ですね。

市長 今年は八百チームを越えるのではないかと思っています。

司会 そういう面で、早起き野球の人達にとっては心待ちにしている施設の一つではないかと思います。

大山台一帯に各種福祉施設

健康保険病院あと地利用

司会 社会福祉も重点施策の一つと思いますが、福祉問題に関心のある河面さんいかがですか。

河面 不況が続きますと心配なのは福祉だと思います。特に身障者やひとり暮し老人の方々の憩いの場がほしいですね。そして町内の皆さんと一緒に仲間入りさせたいと思っていますが、市の方でも考えていただきたいですね。

市長 これからも、お年寄りと心身障害者に対する施策をもっと取り上げられなければいけないと思います。同時に、お年寄りは引っ込みがちで外に出たがらないため、お年寄りも心を変えてもらいたいし、地域の方も暖かく包んでもらいたい、そして施設が必要であれば逐時拡充していきたいと思います。憩いの家なども一つ一つ建設したい考えです。

平行して施設づくりを

社会福祉センターが四月にオープンしますが、民間のボランティアの皆さんのよりどころになりますし、いい機能を果たしてくれると思います。また、身寄りのないお年寄りのための特別養護老人ホームの建設なども、国、県と話し合いをしており、何とか今年中に手が出せるかなあという感じがしますし、これらの施設づくりも平行して進めていくようにしたいと思っています。

河面 健康保険病院のあと地はどういう具合にするんですか。

市長 健保病院は古くなっているし、三百以上のベッドがあったが、そんなに必要ないと思うので、コンパクトな病院につくりかえることや、松浜にある松鶴荘を移転新築する作業を続けています。そして、特別養護老人ホーム、大山保育園の移転新築、公園などをつくり、大山台一帯を使っていこうかと考えています。

司会 第二の福祉センターができるという感じになりますね。

購入したい近郊の「山」

高まる市民の市政参加

大体、市長さんの重点施策というものを、かけあし的におわかりいただけたと思いますが、「これは…」というものがありましたらご発言願います。

小林 市でもやるべきことがいろいろあると思いますが、もっと夢のある企画があればと思いますが…。

市長 新潟市をみて、本当の自然らしい自然がないんですよね。子どもたちもそれをあまり知らないわけです。今年、どうしてもやりたいと思っていることは新潟市の区域の外をながめて、ひと山買おうかと考っています。俗ない言い方をしますけども……。そこに施設をつくり、小学校の生徒を順に送り込んで、自然の中に本人にはばたいてもらいたい。

自然を愛する気持が

そのことによって自然を知り、植物や花などを愛するという気持が生まれてくるのではないか。そんなことを何とか手をつけてみたいと思っています。関係者だけが中味を決めるのではなくて、この種の活動をやっている方、そして一般市民の方から意見をどんどん出してもらえるような機会をつくりたいと思っています。

これは相当、皆さんから喜んでもらえると思います。

市民の意見を求めて

小林 具体的に、場所が決まったら、市民の皆さんに意見を求めるわけですか。

市長 そうですね、求めたいと思います。そして具体的につめるという仕事がでてきますので、いただいた意見をどう生かしていけるかということになります。

原 今のように、市民参加という話しになりますと昔の話しですが、海岸の松林は、市民の協力でできあがったもので、それに参加した人は松林に愛着を持っているということです。だから我々市民としてもそういう計画には積極的に参加しなければならないと思いますね。

市長 ええ、全く同感です。私がいつもいっている"人間都市づくり"の実現には長い時間がかかると思いますが、着実に一つひとつ前進させることが私たちに与えられた仕事です。同時に市民の皆さんから積極的に参加していただけるものもいくつかありますから、それをぜひお願いしたいと思います。

力を合せてまず自分達で

飯塚 皆さんが力を合わせ、自分たちでやってみてどうにもならない場合、市で面倒をみるという形がいいと思いますね。

市長 最近、市民の皆さんも考えてくださっており原さんがおっしゃった具体的な行動といいますか、ずいぶんでてきました。非常にいいことですね。

飯塚 行政は複雑多岐にわたってきますので、市の行政サイドの目でカバーできない面があるでしょうね。

市長 あります。ですからそういう限界を市民の方から分ってもらいたいと思います。しかし、基本になるのは私ども自身が一生けんめいにやるということが前提ですから、その上で、市民の方からも協力を求める。また、どんどん参加してくださる、こういう関係が生まれてきますと今年の期待がさらにふくらんでくるみたいな気持ちがします。

番組に色どりを添える女池小学校合唱団の皆さん

きびしい地方財政

しかし要望は予算に反映

司会 最後に、市民との対話を強調してきて、新年もこう進めていきたいという呼びかけがありましたら聞かせてください。

工夫すれば道は開ける

市長 いまのところ、今年も明るい材料があまりないものですから、市民の経済活動とか市民生活の面に暗さがつきまとうと思いますが、これをはねのけてぜひがんばっていってほしいし、今までの要望がありますから、地方財政のきびしい中でも工夫すれば、道はある程度開けてくると思います。そして、私の方も精力的に取り組むということです。その中に「山」のことや学校整備、排水不良地区の解消、福祉を高めるとか、市民生活全般にわたって問題がありますから、これを今年の予算にできるだけ計上し、さらに、シビル・ミニマムをつくり、市民の求めている姿を、市民もコンセンサスを得るような形にします。そして、実現していくための行政計画をまとめあげて、市民の皆さんと一緒に努力をする――ということが、一口にいって私の今年の進め方ということになると思います。

市民と市政が両輪となって

司会 対話をかさねて、さらに市民運動という形で盛り上ってきていますね。もっと活発になっていくことでしょう。市民と市政が両輪となって一致協力して、不況を乗り切っていきませんと明るい市政が期待できないという考えになりますね。

市長 そうですね、そのとおりだと思います。

司会 そういう意味で、市長さんへの提案、提言など、私たちもやっていきたいし、市長さんも市民の要望を極力、組み入れていただくという形で、明るさを見い出していく年にしたいと思います。今日は大変ありがとうございました。

謹賀新年

公職選挙法の趣旨を尊重し ここに紙上をかりてご挨拶申し上げます。

昭和五十三年一月一日

- 新潟市議会議長　平田甚
- 新潟市議会副議長　大桃十三雄
- 新潟市議会議員

政和クラブ　渡部重雄　高橋キク　大石一郎　丸山富保　小山徳一　高野一　神田三吉　中村六郎　野沢正一　河野弘

日本社会党議員団　大桃十三雄　大和吉男　渡辺一郎　早福卓　阿部夬一　山田武雄　滝沢正雄　細野博　佐々木武夫

市政クラブ　加藤大輔　平田甚　氏田進　仁多見一彦　村山勇一郎　大野久　吉田雅芳　相沢正也

日本共産党議員団　須田清　今井ヨシイ　渋谷明治　高橋弘之　山田修一　佐野誠一

さつきクラブ　川島勝　朝倉茂　伊藤稔　斎藤定雄　中原八郎　橋本仁

公明党　小林茂樹　長谷川孝幸　佐々木博英　土屋利信

民社党議員団　渡辺喜一　小林茂雄　佐々木茂

自由クラブ　倉田勇吉　吉川平一

紙ひこうき大会

- **日時**　1月7日午前10時半～正午
- **対象**　小学校1年生～高校生
- **会場**　山の下図書館
- **申し込み**　希望者は山の下図書館へ

お正月子ども会

- **日時**　1月12日午後3時半～4時半
- **会場**　舟江図書館関屋地区図書室（南部公民館内）

舟江図書館新着図書

書名	著者名
奴奈川姫とヒスイの古代史	亀井千歩子
越佐名作物語	箕輪真澄 編著
悪霊列伝	永井路子
ルイス・キャロルの生涯	デレック・ハドスン
先を読む考え方	[illegible]
日本人にとって未来とは何か	[illegible]
すばらしい老年期	[illegible]
先生の嘘つき	加藤武彦
星座と神話99の謎	小尾信彌
仁義なきクルマ戦争	生越誠
愛犬の病気百科	愛犬の友編集部
私のチャップリン	淀川長治
マンボウ響躁曲	北杜夫
マンスフィールドの手紙	キャサリン・マンスフィールド
長篇小説 芥川龍之介	小島政二郎

献血車「ゆうあい号」

月・日	会場	時間
1・4	国鉄新潟駅前	午前9時半～午後3時
1・5	市役所（本庁舎）	午前9時～午後3時
1・5	県庁（本館）	〃
1・6	県庁（本館）	〃
1・6	振興製作所（鉄工団地）	〃
1・7	県警察学校（小新梅田）	〃

健康相談

月・日	地区	会場	時間
1・6	松浜・南浜・濁川	北地区保健センター	午前10時～正午
1・9	赤塚	赤塚連絡所	午後1時～3時

―市防火連合会設立30周年記念―
防火標語・防火ポスター募集

1. **応募対象**　市内居住の全市民
2. **応募規格**
   - 防火標語　官製はがき1枚に1題
   - 防火ポスター　㋐大きさ　四ツ切り画用紙で縦書き㋑使用色数　紙の白地を除いた4色以下、ただし色用紙の場合は1色として扱う。なお、標語・ポスターとも作品は、本人の創作によるものであって、既に一般的に発表されたものは、審査の対象から除く。
3. **締め切り日**　昭和53年3月31日
4. **送り先**　東大畑通1番町643　市消防局内　新潟市防火連合協議会（☎23－3191）